

ビーバターの^{とく}特徴^{ちゆう}

大きくて
大^{おほ}丈^{やう}な^の歯^はを
持ち、直径15cm
の木をわずか10分
でかじり倒します。

前^{まえ}肢^{あし}は水かき
はあ
りま
せんが、物^{もの}を器用^{きゆう}に
つか
む
こ
と
が
出
来
ま
す。

後^{うしろ}肢^{あし}には
泳^{およ}ぐ
た
め
の
水
か
き
が
つ
い
て
い
ま
す。

体毛^{たいもう}は茶色^{ちやいろ}の毛^けの内側^{うちがわ}にびっしりと
生^なえた白^{しろ}い毛^けが皮膚^{くわい}に水かき^{みずかき}する
のを防^{まも}ぐ役割^{やくわり}をしています。

尾^おは平^{ひら}たく大^{おほ}きなオール
のよ
う
な
形^{かたち}をし、表^{ひら}面^{めん}は
ウロコ^{うろこ}で覆^{おほ}われて
い
ま
す。
尾^おを上^{うへ}下^{した}に重^{おも}か
すこ
と
で
推^お進^{しん}力^{りき}を
得^える
の
に
役^{やく}立^たっ
て
い
ま
す。



ビーバーと木

ビーバーを飼育する上で大変だと思っことは、ビーバーのために毎日、木を切ってくること。

なぜビーバーに木を切ってくるの？

野生のビーバーは草食性で日に約2キロほどの木の葉や木の皮を食べて生活しています。飼育下でも野生のビーバーと同じように木の葉や木の皮を食べて生活しているため、飼育員がほぼ毎日、園内から木を切ってきて与えています。

50センチメートルの枝なら5分以内で丸裸に...



↑尻尾を産卵田代わりに使っていることあるよ

健康のため木は必要不可欠

ビーバーは齧歯類で歯が伸び続ける動物です。そのため木を齧って歯を削る必要があります。野菜や果物のような柔らかい物だけ食べていると歯が削れずに、どんどん伸びてしまいます。すると、口が閉じられなくなったり、舌や頬に伸びた歯が突き刺さったりします。

このようなことを防ぐためにも、ビーバーにとって、木を齧ることはとても大切なことなんです。

ビーバーが木の皮を食べると↓



Before



After



「イモくれ」の④

木の他には何を食べるの？

大森山動物園のビーバーは木の他に

ニンジンやサツマイモ、リンゴやキャベツなどの野菜、果物も食べています。

1番好きな物はサツマイモです。



最後に...

毎日、木を切ってくるのは大変ですが、ビーバーのために頑張っています。もし、園内で木を運んでいる飼育員をみかけたら、その木は、もしもしたらビーバーのご飯かも!!

気づいたら話かけてみてね!!

最後まで読んでくれてありがとうね

ビーバーの繁殖

ビーバーは、一夫一婦性で生涯ペアで生活します。繁殖期は1月～3月の間で妊娠期間は約3ヶ月程です。一回に出産する子供の数は、2～5頭ですがふつうは3～4頭を出産します。稀に6～9頭の子供を出産する個体もいます。また、子供は生後10日で泳ぐことができるようになります。



～大人～

体長：80～120cm
尾長：25～50cm
体重：10～27kg



～赤ちゃん～

体長：25～30cm
尾長：7cm
体重：300～600g

ビーバーは、ダムを作る動物として有名ですが、ピューマやオオヤマネコ等の外敵から、身を守るために、木や泥で川をせき止め、ダムの中にビーバー小屋と呼ばれる巣を作ります。

このビーバー小屋は、出産や子育てには、重要で、水中からしか巣の中に入れないようになっていて外敵の侵入を防いでいます。